

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	さばえ環境にやさしい農業推進事業(特別栽培米作付助成)	事業コード	2846
-----	-----------------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	属性 農業	基本施策 持続性のある農業を確立する	実施施策 農業・農村の再生	1031
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	農林政策課	開始年度	2010	終了年度	2012
	目的	環境問題に対する市民の関心が高まるなかで、農業生産のあり方も環境保全を重視したものに転換していくことがもたらされ、化学肥料や化学合成農薬の河川等への流れ込みを軽減させるとともに、食の安全・安心志向の高まりから、農産物への消費者ニーズも化学肥料や化学合成農薬の使用を削減した栽培方法がもとめられており、これらに対応した米の栽培を推進することを目的とする。				
	概要	福井県の特別栽培農産物認証制度区分①無農薬・無化学肥料、②無農薬・減化学肥料(5割削減)、③減農薬(5割削減)・無化学肥料、④減農薬(5割削減)・減化学肥料(5割削減)の認証を受けた水稻にたいして助成する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 食の安全・安心志向の高まりから、農産物への消費者ニーズも化学肥料や化学合成農薬の使用を削減した栽培方法がもとめられており、補助金を交付することで、これらに対応した米の栽培を推進する。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	特別栽培米参加数		人	目標値	20	25	30		
				実績値	27	39			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	特別栽培米作付面積		ha	目標値	36	40	50		
				実績値	58	77.6			
	計算根拠			達成率(%)	161	194			
				ランク	A	A			
		実数値							

事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業委員	正規職員	0.04	タイプ	会計	一般会計
	予算額	3,775	3,800		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	3,251			※所要時間			経費区分	補助費等
	繰越額	0	0						

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

C E N T R A L E V A L U A T I O N (価 値 評 価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	環境問題に対する市民の関心が高まるなかで、消費者の食の安全・安心への志向の高まりから、農産物にも化学肥料や化学合成農薬の使用を削減した栽培方法が求められるようになって来ている。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	化学肥料・化学合成農薬の使用を削減することで、収穫量が減少することから、行政による助成が必要である。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	福井県では全戸エコファーマー化を目指しており、今後は増加傾向が見込まれる。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	戸別所得補償モデル対策において、環境にやさしい農業への補償は通常の水稲と同じであり、他には無い。	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	福井県では全戸エコファーマー化を目指しており、増加する余地はある。	
【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>				
【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>				

A C T I O N	【平成24年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成25年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成24年度取組み 消費者の食の安全・安心志向へのニーズが高まりにより、農産物への化学肥料や化学合成農薬の使用を削減した栽培方法による安全安心な米の栽培を推進する方向性を維持する。	平成25年度計画 消費者の食の安全・安心志向へのニーズが高まりにより、農産物への化学肥料や化学合成農薬の使用を削減した栽培方法による安全安心な米の栽培を推進する方向性を維持する。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施			